

かりがね karigane

No
387



【季刊】かりがね

発行人／社会福祉法人かりがね福祉会
昭和54年9月26日 第三種郵便物認可
3.6.9.12月1日発行
2019年12月1日発行

Contents

表紙	かりがねフェスティバル 2019 の報告	
裏表紙	在宅支援センターえ〜る、ミライエ クレド	
クレドの目的	法人クレド	P1
ライフステージかりがね、つつじ	クレド	P2
風の工房、OIDEYO ハウス、アトリエ Fuu	クレド	P3
共同生活サポートセンター、さなだの杜	クレド	P4
SHAKE、法人事務局	クレド	P5
感謝録、お詫びと訂正、編集後記		P6

かりがねフェスティバル 報告



10月19日直近の台風で開催も危ぶまれた中、かりがねフェスティバルが無事開催されました。

華やかで楽しいステージイベント、ミスタードーナツ、焼き鳥の移動販売などの多彩な模擬店、ボランティアの方の出店、各事業所の販売、地域の団体の出店があり、お天気を吹き飛ばすような盛り上がりとなりました。





法人理念があって、クレド（具体的実践事項）を作りました。 より具体的な行動を起こし、そして続けるために

※クレドとはラテン語で「我は信ず」を意味する言葉 (credo)で、「信条」「志」「約束」と訳され、企業活動の拠り所となる価値観や行動規範を簡潔に表現した文言、あるいはそれを記した表などを指します。

総合施設長：竹井 達郎

● 一つの契機がありました。

かりがね福祉会40周年の節目として、昨年度「法人理念の再編」を行いました。今年度その法人理念を基に、新たなかりがね福祉会の一歩が始まっています。そして、様々な事業所において朝の始業ミーティングの場面や、スタッフ会議等で「理念ハンドブック」の読み合わせが進められています。

法人理念に謳われている主文「地域の全人生に幸せを」から始まる、3つの基本方針と行動指針。これは「かりがねスピリッツ」を示すものです。

● そして、一つの今があります。

開所当初利用されている方40名、スタッフ20名の人数であったのが、40年の歴史の中で多くの人たちが出会い、今現在利用されている方200名（その内ライフステージかりがね、グループホーム、それぞれで生活されている方100名）それを支えているスタッフ160名となっています。そして事業所も横尾自治会を基点に、曲尾自治会、入軽井沢自治会、荒井自治会、大畑自治会、横沢自治会と真田町全域において、そして上田市内でも3つの事業運営でお世話になっています。

時を同じくはしていますが、多くのスタッフが場所を同じくせず、それぞれの場所で支援業務に当たっています。

● そして、一つの方向に向かっていきます。

根源を一つにするかりがねスピリッツ（精神）は法人理念によって作られました。では何を基準に進むのか何に向かって進んでいくのか、それぞれの場所で支援業務に当たっている全てのスタッフが法人理念を実行できるような、もっと具体的な指標としての一つの方向が必要と考えました。それがクレドです。

法人クレドをはじめとして、11の事業体のクレドを作りました。かりがねスピリッツ（精神）を具体的に示すもの、かりがねコード（約束）というべきものがこの夏に生まれました。

かりがね福祉会 法人クレド

● ゆとりを持って行動します

余裕をもって出勤し当日の予定を確認します、10分前行動を励行します。

● あいさつや話し方に気持ちを込めます。

きちんと相手に向かって敬意を持った礼をします。

ていねい語を使い、明るくさわやかな語りかけをします。

● 利用されている方としっかりと向き合う支援をします。

利用されている方と向き合い、同じ目の高さで話を聴きます。

そのために必要な支援スキルを身につけます。

● 何よりも、利用されている方が安心、安全に過ごせるようにします。

環境の清潔はもちろん、過ごしやすいような環境、活動しやすいような環境を整えます。

ライフステージかりがね クレド

1. 私たちは勤務時には、余裕をもって事業所に出勤し業務に入る準備をします。
※終業前の5分間は、利用されている方の居室や共有スペースの清掃を行います。
2. 私たちは退勤時、業務を延長しているスタッフを見かけた場合、「何かお手伝いすることはありますか？」と一声かけてから退勤します。
3. 私たちは利用されている方、他スタッフから声をかけられた際、まずは「はい！」と返事をして聴く姿勢を準備します。
4. 私たちは必ず所長、主任、サービス管理責任者、職務のリーダー、医療に報連相をして業務の進行を確認します。
5. 私たちは必ず週一回、グループのメンバーと「おひたし」を意識して対話をします。
※お…押し付けない、怒らない ひ…否定しない た…助け合う し…(適切な)支持、指示をする



つつじ クレド

1. どんなど相談でも受け止めます。
2. 真田地区、豊殿地区、神科地区の相談希望者はお受けします。
3. 相談内容について3日以内に報告を入れます。
4. ご要望に応じて現場（ご自宅や事業所、就労先など）に伺います。
5. 担当利用者さんには毎月連絡を入れ、様子を伺います。
6. 月に1回、事例検討またはロールプレイを行い、自身の面談を振り返ります。
7. 「忙しい」「時間がない」とは言いません。
8. 月一冊は本を読み、月末の会議でプレゼンを行います。
9. 毎朝前日の支援の振り返りを行います。
10. スーツに準じた服装で業務に取り組みます。



風の工房 クレド

1. 締め切り期限、提出期限を守る。（決めた事は守ります）
2. 使用したものは元の場所にしっかり戻す。（当たり前を大事にします）
3. 1日のプチ目標を設定する。（小さな事を積み重ねます）
4. 利用されている方、そして一緒に働くスタッフの“1日1つ いいところ探し”をする。（お互いに良好な関係を築いていきます）
5. 利用されている方が帰るときには必ず笑顔で手を振り見送る。（“有難う”を表現します）
6. 支援中の報・連・相は1分以内で済ます。（短く簡単に伝えます）

◎これもやっていこう！

☆利用されている方にもスタッフにも前向きな言葉がけをする。（称賛と感謝を言葉にします）



OIDEYOハウス クレド

1. 利用されている方の出勤時には、玄関まで出迎え、顔を見て名前をお呼びして挨拶をします。
2. 利用されている方あるいはスタッフから話しかけられたら手を止め、顔を見て話します。
3. 朝礼・夕礼の際はパソコンを閉じて参加します。
4. 支援や経営方針等についての決定事項はスタッフ全員で共有し実行します。
5. 日常的にスタッフ間で意見交換を行います。その際には、少しでも前進できるよう、生成発展のための意見交換を行います。
6. 利用されている方の様子を必ず記録し、些細な事でも職員間で共有します。
7. 利用されている方やそのご家族とプライベートで連絡を取り合いません。プライベートでのやりとりがあった場合は、必ずスタッフ間で共有します。
8. 事業所が地域の個人や団体と直接やりとりをする機会がある時には、利用されている方が直接関われる部分を創造します。
9. 余暇企画について、頻度や内容は事業計画に明記し、多様な社会体験や楽しみの機会を作ります。
10. 課題や問題が起きたら、即日スタッフ間で情報共有し、改善あるいは解決に向けて行動を起こします。



アトリエFuu クレド

1. 『あなたのことを大切にします！』
利用されている方の『よいところ』『大好きなところ』『未来への可能性』を探し、一日一回以上、それを声にして笑顔で伝えます。
2. 『毎日なぜ？を考えます！』
「こうすればもっとよいのではないか？」という問いを一日一回以上、自分に投げかけ、小さいものでもよいので、一日にひとつ、新しいアイデアを考えます。
3. 『職場のルールを守ります！』
仕事の基本である『身なり・挨拶・言葉使い』、『報告・連絡・相談』、『整理整頓』ができていたかを一日の終わりに確認します。
4. 『困ったときは助け合います！』
他のスタッフの仕事を一日一回以上、自ら率先して手伝い、自分が今日一日、チームのために何ができたかを考えます。
5. 『感謝の気持ちを伝えます！』
利用されている方々のご家族や地域の方々にお会いした際には、感謝と尊敬の気持ちを笑顔で伝えることができたかを一日の終わりに確認します。



共同生活サポートセンター クレド

1. 地域の方との関わりを大切にします。
 - ・地域の一員としてのマナーやルールを守る。
 - ・ホームの生活環境の整備や周辺の環境美化。
 - ・利用されている方々と一緒に、地域の行事等に参加する。
2. 利用されている方との関わりを大切にします。
 - ・利用されている方の希望や要望、困り感などに早急に対応する。
 - ・月に一度は部屋に伺い個別の時間を作る。
3. スタッフ間の引き継ぎを大切にします。
 - ・報告・連絡・相談を確実に行う。
 - ・一人一人の様子（表情や体調、声色、会話の内容）を日々確認し記録し引き継ぐ。
 - ・引き継ぎ中は、勤務者の話を清聴し情報共有する。
4. 職場環境の整理整頓をします。
 - ・出勤日には必ず自分のロッカーの確認と整理する。
 - ・自分の役割や予定を確認し気持ちと時間に余裕を持って業務にあたる。
5. 規律を守り、常にチーム支援を意識して業務に当たります。
 - ・統一对応や約束事は守って支援に当たる。
 - ・意見や変更のある時には必ず所長・主任・サビ管に連絡相談する。



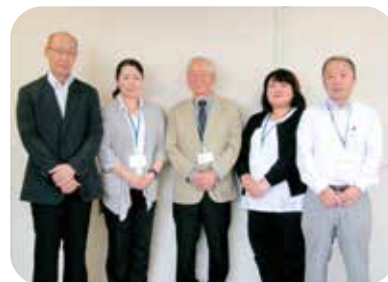
さなだの杜 クレド

1. 誠意【笑顔と真心の挨拶】
 - ・グループホーム入・退室時は、利用されている方のホーム（お家）を意識し、心を込めて笑顔で挨拶をします。（例えば「おじゃまします」「おじゃましました」）
2. 情熱【熱意と助け合いの精神】
 - ・相手のすてきな部分（魅力・ストレングス等）を1日1つお探しし、他のスタッフと共有・可能性を広げるお手伝いをします。
3. 挑戦【柔軟な発想力と歩みを続ける行動力】
 - ・柔軟なアイデア（遊び心や独自性のある発想）を毎月1つ提案し、業務や支援に繋がります。
4. 規律【チームのルール】
 - ・報告・連絡・相談・確認は当日に行います。
《確認⇒事前に「目的(理由)」の理解に努めます》
 - ・会議時間や提出物の期日を守ります。
5. 多様性【需要と共感の姿勢】
 - ・決して相手を否定せず、陰口は言いません。
《意見は会議等でお伝えし、相手に敬意と感謝で接します》
6. 先見性【人材育成・業務改善】
 - ・外部研修に年1回参加し、会議で報告・支援に生かします。



SHAKE クレド

1. 相談者と信頼関係を築くことを心がけ、誠実に対応します
(相手を尊重する、嘘や誇大表現を言わない、時間期日を守る等)
2. 相談者が希望する夢を実現するため、「何を」「いつまで」「どれほど」「どのように」を約束し、実行します。
3. SHAKEでできない支援は、責任をもって他の支援機関に繋がります。
4. 身だしなみに気を配り、清潔感と笑顔で対応する事を心がけます。
5. 企業の第一相談窓口となるよう、企業の立場で障がい者雇用を考え、職場や家庭内で問題が発生したときはスタッフが連携し、当日中に対応します。
6. それぞれの支援機関（行政・医療・福祉・教育）とは、相手の立場を理解し、柔軟な思考で連携を図り、役割分担を明確にします。
7. 連携する支援機関もスタッフの一員と考え、報告・連絡・相談は翌営業日までに行います。



事務局 クレド

1. 身だしなみ
襟付きのシャツやポロシャツ等、襟なしの場合はブラウス等+ノーゼーンズ=いわゆる「よそ行きのコーディネート」（ビジネスカジュアル、オフィスカジュアル）を“事務局スタイル”とします。（髭）
2. 準備
就業時間に気持ち良く業務を始められる状態にするため余裕を持って出勤（目安10分～15分前）し、事務局や玄関前の清掃活動を励行します。（清掃）
3. 朝礼
朝礼では立って「おはようございます」「お疲れさまです」と笑顔で明るく元気良く挨拶をし、理念の唱和・読み合わせを行います。今日の自身の業務スケジュールを発表し、本日の接客当番を決めます。（髭）
4. 仕事に臨む姿勢
8時30分から17時15分までは私語を慎み、朝礼で確認した業務スケジュールを時間内に終わらせるよう集中して取り組みます。私的な用事はお昼の休憩時間を上手に使います。（髭）
5. 言葉遣い
言葉遣いは丁寧に、「ハイ」と返事をします。（髭）
6. 呼称
法人スタッフ、利用されている方は「〇〇さん」、お客様は「〇〇様」とお呼びします。書類上では「〇〇様」と記載します。（髭）
7. 接客
来客時は接客当番が窓口・玄関まで出て“お・も・て・な・し”（お出迎え、お茶出し）をします。中まで上げられる時は、全員が立ってお出迎え、お見送りをを行います。また、法人スタッフが誰に声を掛けていいか迷っている時は、まず接客当番が対応します。（髭）
8. 相手本位
他の事務局スタッフが仕事で煮詰まっている時は、「何かお手伝いすることはありますか」とお互いを気遣い、助け合います。（相手本位）
9. 終礼
17時に終礼を行います。本日予定していた業務スケジュールの進捗を確認します。それを踏まえて明日の業務スケジュールを立て、「お疲れさまでした」と皆で1日の労を労います。（髭）
10. 整理、整頓
机上を電話、パソコン、書類入れ、メモ帳等最小限の状態に整理し、不要な物はごみ箱にまとめて退勤します。（整理、整頓）





感謝録

皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

※敬称略させていただきます 2019年7月1日～2019年9月30日

寄贈物品

真田中学校 (株)サイサン所長有賀俊太 藤澤庸助 佐々木良子
佐藤汰嘉子 山口けさみ 綾沢不二雄 堀内敏雄 匿名希望
牛乳パック、ペットボトル水、米、花、レタス、南瓜、きゅうり、長茄子、梨

寄付金

(有)加藤製作所 佐藤政弘 かりがね福祉会職員一同 31,000円

2019年度運営会員ご入会者

■長野県 小林彰 児玉貞 柳沢信司 小林克洋
浜沢電設 浜沢健一郎 室賀君子 関由紀子 宮原千加江 堤修三
山越重信 加々美礼子 水沢光豊 大久保良泰 坂本宗一 滝澤昭弘
中村由美子 宮下いさみ 市場利計 花岡尚 小林功子 北澤雄司
高橋弘幸 西澤理恵 大野征子 秋山雅春 佐藤政弘 佐藤琢磨
町田結花 尾崎昂吉 長谷川亜季 柳澤純子 坂口みゆき 佐藤汰嘉子
阿部さよ子 前島直子 小菅暁 田中博 山崎康子 恩田浩子 山岸昌子
中沢三喜夫 深井璋子 前島ミエ子 朝倉俊樹 増田佐喜男 林昇一

工藤量男 北村志津子 小井土昌廣 ■北海道 木嶋悦寛 岩見晴美
■宮城県 (特非) 全国コミュニティライフサポートセンター 池田昌弘
■東京都 漆原正 ■千葉県 石川明子 匿名希望
■栃木県 丸山孝 ■埼玉県 武川良雄 ■山梨県 堀洋子
■愛知県 大野泰典 松下保江 ■新潟県 丸山昭人
■福井県 渡辺登美子 ■大阪府 和泉良太郎

2019年度運営会費納入金額

(2019年4月1日～2019年9月30日)

	会員数(名)	会費(円)
長野県	97	498,000
北海道	3	11,000
東北地方	2	6,000
関東地方	28	265,000
中部地方	6	51,000
北陸地方	5	24,000
近畿地方	4	22,000
中国地方	11	3,000
四国地方	0	0
九州地方	0	0
合計	156	880,000

お詫びと訂正

386号(秋号)にて Contents の表紙の記載に誤りがありました。

誤) 表紙 共同生活サポートセンター ⇒ 正) アトリエ Fuu

また、法人貸借対照表に誤りがありました。 ⇒ 正) 下記参照

ここに訂正し、お詫び申し上げます。

■法人単位貸借対照表 平成31年3月31日現在

資産の部				負債の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	577,738,545	576,096,465	1,642,080	流動負債	93,561,615	85,399,513	8,162,102
現金預金	435,583,726	425,586,506	9,997,220	短期運営資金借入金	0	0	0
事業未収金	141,988,039	150,471,419	-8,483,380	事業未払金	44,193,314	37,462,915	6,730,399
立替金	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	11,382,000	11,224,000	158,000
前払金	166,780	38,540	128,240	預り金	10,052,149	11,017,698	-965,549
短期貸付金	0	0	0	賞与引当金	27,934,152	25,694,900	2,239,252
仮払金	0	0	0	固定負債	130,187,746	144,997,938	-14,810,192
固定資産	915,777,722	935,922,292	-20,144,570	設備資金借入金	94,256,000	105,480,000	-11,224,000
基本財産	627,351,693	657,443,325	-30,091,632	退職給付引当金	35,931,746	39,517,938	-3,586,192
土地(基本財産)	112,702,611	112,702,611	0	負債の部合計	223,749,361	230,397,451	-6,648,090
建物(基本財産)	514,649,082	544,740,714	-30,091,632				
その他の固定資産	288,426,029	278,478,967	9,947,062				
土地	10,758,523	2,978,523	7,780,000	純資産の部			
建物	74,412,995	75,363,279	-950,284	基本金	62,482,506	62,482,506	0
構築物	89,404	89,404	0	基本金	62,482,506	62,482,506	0
機械及び装置	1,673,839	2,016,332	-342,493	国庫補助金等特別積立金	276,348,023	294,454,912	-18,106,889
車両運搬具	1,166,279	1,548,285	-382,006	国庫補助金等特別積立金	276,348,023	294,454,912	-18,106,889
器具及び備品	11,668,938	7,403,301	4,265,637	その他の積立金	151,519,505	149,019,505	2,500,000
ソフトウェア	784,800	122,400	662,400	移行時特別積立金	6,350,000	6,350,000	0
投資有価証券	20,000	20,000	0	人件費積立金	5,000,000	5,000,000	0
退職給付引当資産	35,931,746	39,517,938	-3,586,192	修繕費積立金	55,200,000	55,200,000	0
移行時特別積立資産	6,350,000	6,350,000	0	備品等購入積立金 S	25,500,000	25,500,000	0
人件費積立資産	5,000,000	5,000,000	0	設備整備等積立金	54,962,505	52,462,505	2,500,000
修繕費積立資産	55,200,000	55,200,000	0	返済積立金	4,507,000	4,507,000	0
備品等購入積立資産	25,500,000	25,500,000	0	次期繰越活動増減差額	779,416,872	775,664,383	3,752,489
設備整備等積立資産	54,962,505	52,462,505	2,500,000	次期繰越活動増減差額	779,416,872	775,664,383	3,752,489
返済積立資産	4,507,000	4,507,000	0	(うち当期活動増減差額)	6,252,489	58,211,886	-51,959,397
償還代使用権	400,000	400,000	0	純資産の部合計	1,269,766,906	1,281,621,306	-11,854,400
資産の部合計	1,493,516,267	1,512,018,757	-18,502,490	負債及び純資産の部合計	1,493,516,267	1,512,018,757	-18,502,490

脚注 1. 減価償却費の累計額 406,969,229円 2. 徴収不能引当金の額 0円

編

集

後

記

本号がお手元に届くのは12月頃かと思います。皆様には、日頃からかりがね福祉会にご理解とご協力いただきありがとうございます。

突然ですが、ラグビーW杯のアイランド戦をご覧になった方も多いかと思います。当時は世界ランキング2位で優勝候補とされていたアイランドに対して、19 - 12で日本が歴史的に大金星を挙げました。

アイランドは日本に大金星を献上する形となり、アイ

ランド代表選手やサポーターが肩を落とす姿がありました。格下とされている日本に負けたことは、想像をはるかに超えて落ち込んだかと思います。しかし、アイランドの方は「日本は本当に強いチーム」と、言い訳一つせず日本代表選手を称えていました。私も「落ち込むのもいいけど、もっとがんばらなきゃ」と思いました。

今年も残り1ヶ月、皆様も素敵な時間をお過ごし下さい。

(の場)

在宅支援センターえ〜る クレド

1. 私たちは、相手と目線を合わせ、気持ちを込めて挨拶をします。
2. 私たちは、報告・連絡・相談をその日のうちに行います。
3. 私たちは、退勤前に5分間の掃除・整理・整頓を毎日行います。
4. 私たちは、共に働いているスタッフに1日1回、感謝の気持ちを伝えます。
5. 私たちは、支援や業務における課題や改善点を見つけた時、1カ月以内に課題を改善します。
6. 私たちは、スタッフ会議で決めた支援や業務を守ります。
7. 私たちは、1カ月に1つは「自分で考えた目標」を実践します。



ミライエ クレド

○利用者される方、ご家族に対しお約束すること

1. 私たちは、利用される方の発信に気がつくことができ、またリスクにすぐに対応できる距離で関わります。
2. 私たちは、短く伝わりやすい言葉や視覚支援など、相手に合わせた伝え方をします。
3. 私たちは、利用者様に対し「ダメ」という言葉は使いません、「～します」といった伝え方をします。
4. 私たちは、ご家族の方に利用者される方のその日の様子についてのお話を必ず行います。

○スタッフ間で実践すること

1. 私たちは、支援に入る際に個別支援計画を確認して支援に入ります。
2. 私たちは、大人として子どもの良き見本となるような言葉遣い、身だしなみや振る舞いをします。できているか振り返ります。
3. 私たちは、会議で決まったことについて守ります。
4. 私たちは、利用される方と私たちが気持ち良く過ごせるよう清掃、整理、整頓に努めます。
5. 私たちは、毎日、朝礼、終礼を行います。



社会福祉法人 かりがね福祉会

URL <http://www.karigane.or.jp/>

■法人本部／ライフステージかりがね

〒386-2201 長野県上田市真田町長 6430-1 TEL.0268-72-3431 FAX.0268-72-4406

■在宅支援センターえ〜る／さなだの杜

〒386-2201 長野県上田市真田町長 6430-1 TEL/FAX.0268-72-8022

■つつじ

〒386-2201 長野県上田市真田町長 7166-8 TEL.0268-75-5431 FAX.0268-75-5434

■ミライエ

〒386-2201 長野県上田市真田町長 7166-8 TEL/FAX.0268-71-7810

■共同生活サポートセンター

〒386-2202 長野県上田市真田町本原 531-1 (よつばのいえ内) TEL/FAX.0268-72-2434

■風の工房

〒386-2201 長野県上田市真田町長 2464-1 TEL/FAX.0268-72-2151

■OIDEYO ハウス

〒386-2203 長野県上田市真田町傍陽 8551-2 TEL/FAX.0268-73-0005

■OIDEYO ハウス(分場)

〒386-2202 長野県上田市真田町本原 1491 TEL/FAX.0268-72-5067

■アトリエ Fuu

〒386-2202 長野県上田市真田町本原 531-2 TEL/FAX.0268-72-1061

会員・読者の皆様からのご意見・ご感想お待ちしております。「広報委員会」までお寄せ下さい。